

令和4年度

要 覧



佐世保市青少年教育センター

〒857-0056

佐世保市平瀬町3番地1

TEL 0956-22-0781

FAX 0956-22-0782

目 次

表 紙	・ ・ ・ ・ ・	1
目 次	・ ・ ・ ・ ・	2
佐世保市教育方針	・ ・ ・ ・ ・	3
沿 革	・ ・ ・ ・ ・	4
1 名称	・ ・ ・ ・ ・	1 0
2 所在地	・ ・ ・ ・ ・	1 0
3 運営基本方針	・ ・ ・ ・ ・	1 0
4 努力目標及び努力事項	・ ・ ・ ・ ・	1 0
5 施設	・ ・ ・ ・ ・	1 1
6 組織	・ ・ ・ ・ ・	1 2
7 職員	・ ・ ・ ・ ・	1 2
8 事業	・ ・ ・ ・ ・	1 3
9 事業計画	・ ・ ・ ・ ・	1 3
1 0 事業内容	・ ・ ・ ・ ・	1 4
(1) 教育相談活動事業		
(2) 青少年非行防止推進事業		
1 1 事業状況（令和 3 年度）	・ ・ ・ ・ ・	2 1
1 2 実施事業（令和 3 年度）	・ ・ ・ ・ ・	2 3
裏表紙	・ ・ ・ ・ ・	2 5

佐世保市教育方針

新しい時代を生き抜くためのたくましさ
と豊かな心をはぐくむとともに、郷土
佐世保を愛し、国家及び国際社会に貢献
する市民を育成する。

そのため、学校・家庭・地域社会が一
体となり学びの社会の実現をめざし、人
としての尊厳及び責務を重んじた教育の
推進に努める。

沿

革

昭和39年10月	『青少年センター』として設立（教育委員会社会教育課に所属） 初代所長 山辺 喩（教育次長兼任） 初代補連会長 小沢 衡市就任
12月	センター運営協議会委員委嘱 センター補導員100名委嘱
昭和40年4月	第2代所長 左近充 伝着任（専任）社会教育課から分離
昭和41年4月	センター補導員140名を委嘱
昭和42年6月	新庁舎落成『青少年教育センター』と改称
昭和44年4月	第3代所長 濱崎 清着任、第2代補連会長 田中 真明就任
昭和45年11月	第1回補導員親睦スポーツ大会開催
昭和46年11月	同上第2回開催
昭和47年11月	同上第3回開催
昭和48年11月	同上第4回開催
昭和49年4月	第4代所長 小野 三郎着任
11月	センター発足10周年記念行事開催
昭和50年4月	センター補導員180名に増員
11月	第1回県下少年センター補導員大会長崎市で開催
昭和51年11月	第2回県下少年センター補導員大会佐世保市で開催
昭和52年6月	第8回補導員親睦スポーツ大会開催
昭和53年4月	第5代所長 池田 一郎着任
10月	第3回県下少年センター補導員大会諫早市で開催
昭和54年4月	センター補導員を195名に増員、第3代補連会長 川上 浩就任
9月	第4回県下少年センター補導員研究大会大村市で開催
昭和55年6月	第5回県下少年センター補導員研究大会長崎市で開催
昭和56年2月	センター主催第1回少年卓球大会開催
6月	第6回県下少年センター補導員研究大会佐世保市で開催
11月	センター主催第2回少年卓球大会開催
昭和57年4月	第6代所長 宮副 正着任 愛のテレホン設置
6月	第7回県下少年センター補導員研究大会諫早市で開催
11月	センター主催第3回少年卓球大会開催 県下補導員幹部研修会佐世保市で開催
昭和58年4月	センター補導員を200名に増員
6月	第14回補導員親睦スポーツ大会開催
7月	第8回県下少年センター補導員研究大会大村市で開催
10月	センター主催第4回少年卓球大会開催
昭和59年6月	第15回補導員親睦スポーツ大会開催 第9回県下少年センター補導員研究大会長崎市で開催
11月	青少年教育センター創立20周年記念式典 センター主催第5回少年卓球大会開催
昭和60年4月	第7代所長 伴 正達着任
6月	第16回補導員親睦スポーツ大会開催
7月	第10回県下少年センター補導員研究大会佐世保市で開催

	10月	センター主催第6回少年卓球大会開催
昭和61年	5月	第17回補導員親睦スポーツ大会開催
	7月	第11回県下少年センター補導員研究大会諫早市で開催
	11月	センター主催第7回少年卓球大会開催
昭和62年	5月	第18回補導員親睦スポーツ大会開催
	7月	第12回県下少年センター補導員研究大会大村市で開催
昭和62年	11月	第8回県下少年センター補導員幹部研修大会佐世保市で開催
	12月	センター主催第8回少年卓球大会開催
	4月	第8代所長 吉原 義人着任、第4代補連会長 堤 暢之就任
	7月	第13回県下少年センター補導員研究大会長崎市で開催
	11月	センター主催第9回少年卓球大会開催
平成 元年	5月	第20回補導員親睦スポーツ大会開催
	7月	第14回県下少年センター補導員研究大会諫早市で開催
	11月	センター主催第10回少年卓球大会開催
平成 2年	4月	第9代所長 松尾 守惟着任、センター少年補導委員に名称変更
	5月	第21回補導委員親睦スポーツ大会開催
	7月	第22回九州地区少年補導センター連絡協議会研究大会佐世保市で開催
	11月	センター主催第11回少年卓球大会開催
平成 3年	1月	センター庁舎 大黒町に移転
	4月	第5代補連会長 戸田 久二就任
	6月	第16回県下少年センター補導委員研究大会大村市で開催
	11月	センター主催第12回少年卓球大会開催
平成 4年	5月	第23回補導委員親睦スポーツ大会開催
	6月	学校適応指導教室開設
		第17回県下少年センター補導委員研究大会長崎市で開催
	11月	センター主催第13回少年卓球大会開催
平成 5年	4月	第10代所長 西川 忠志着任
	6月	第18回県下少年センター補導委員研究大会諫早市で開催
	7月	第24回補導委員親睦スポーツ大会開催
	11月	センター主催第14回少年卓球大会開催
平成 6年	1月	学校適応指導教室（文部省調査研究委託）研究発表
	6月	第19回県下少年センター補導委員研究大会佐世保市で開催
	10月	センター主催第15回少年卓球大会開催
	11月	青少年教育センター創立30周年記念式典
平成 7年	2月	青少年教育センター創立30周年記念講演会及び児童生徒作品展
	4月	第11代所長 秋光 實着任、第6代補連会長 長嶺 孝雄就任
	6月	第20回県下少年センター補導委員研究大会大村市で開催
	7月	第26回補導委員親睦スポーツ大会開催
	11月	センター主催第16回少年卓球大会開催
平成 8年	5月	第27回補導委員親睦スポーツ大会開催
	6月	第21回県下少年センター補導委員研究大会長崎市で開催
	11月	センター主催第17回少年卓球大会開催
平成 9年	4月	第12代所長 梶原 孝夫着任
	5月	第28回補導委員親睦スポーツ大会開催

	6月	第22回県下少年センター補導委員研究大会諫早市で開催
	10月	第18回県下少年センター補導委員幹部研修会佐世保市で開催
平成10年	1月	センター主催第18回少年卓球大会開催
	4月	第7代補連会長 戸田 久二就任
	7月	九州地区少年補導センター等連絡協議会研究大会長崎市で開催
	7月	第23回県下少年センター補導委員研究大会長崎市で開催
	10月	第19回県下少年センター補導委員幹部研修会大村市で開催
	12月	センター主催第19回少年卓球大会開催
平成11年	4月	第13代所長 辻 勝喜着任、第8代補連会長 堤 暢之就任
	6月	第24回県下少年センター補導委員研究大会大村市で開催
	11月	第20回県下少年センター補導委員幹部研修会福江市で開催
平成11年	12月	センター主催第20回少年卓球大会開催
平成12年	4月	青少年教育センター 平瀬町3番地1に移転
	9月	第25回県下少年センター補導委員研究大会佐世保市で開催
	11月	第21回県下少年センター補導委員幹部研修会松浦市で開催
	12月	センター主催第21回少年卓球大会開催
平成13年	4月	第14代所長 野中 和彦着任、第9代補連会長 西川 卓志就任
	6月	第26回県下少年センター補導委員研究大会諫早市で開催
	10月	第22回県下少年センター補導委員幹部研修会平戸市で開催
	12月	センター主催第22回少年卓球大会開催
平成14年	4月	「やまびこ電話」移設
	6月	第29回補導委員親睦スポーツ大会
		第27回県下少年センター補導委員研究大会島原市で開催
	10月	第23回県下少年センター補導委員幹部研修会諫早市で開催
	12月	センター主催第23回少年卓球大会開催
平成15年	4月	第15代所長 種子島 龍太郎着任
		「愛のテレホン」と「やまびこ電話」を一本化
	6月	第28回県下少年センター補導委員研究大会長崎市で開催
	10月	第24回県下少年センター補導委員幹部研修会佐世保市で開催
	12月	センター主催第24回少年卓球大会開催
平成16年	3月	第30回補導委員親睦スポーツ大会開催
	6月	第29回県下少年センター補導委員研究大会大村市で開催
	7月	第31回補導委員親睦スポーツ大会開催
	10月	第25回県下少年センター補導委員幹部研修会島原市で開催
	12月	センター主催第25回少年卓球大会開催
平成17年	4月	第10代補連会長 濱武 隆就任
	6月	第30回県下少年センター補導委員研究大会佐世保市で開催
	10月	第32回補導委員親睦スポーツ大会開催
	11月	第26回県下少年センター補導委員幹部研修会長崎市で開催
	12月	センター主催第26回少年卓球大会開催
平成18年	4月	第16代所長 平江 松則着任
		センター補導委員を226名に増員（世知原・小佐々補連を設置）
	7月	環境浄化清掃活動実施
平成18年	8月	第31回県下少年センター補導委員研究大会島原市で開催
		第38回九州ブロック少年補導委員研究大会諫早市で開催

	10月	第33回補導委員親睦スポーツ大会開催
	11月	第27回県下少年センター補導委員幹部研修会大村市で開催
平成19年	7月	第39回九州ブロック少年補導委員研修会沖縄県で開催
	9月	第34回補導委員親睦スポーツ大会開催
	10月	第32回県下少年センター補導委員研究大会長崎市で開催 第28回県下少年センター補導委員幹部研修会五島市で開催
	11月	環境浄化清掃活動実施
平成20年	6月	第33回県下少年センター補導委員研究大会大村市で開催 県教委より当市初のSSW（スクールソーシャルワーカー）が学校教育課に派遣され、センターに勤務
	8月	第40回九州ブロック少年補導委員研修会福岡県で開催
	10月	第29回県下少年センター補導委員幹部研修会松浦市で開催
	11月	環境浄化清掃活動実施
平成21年	4月	第17代所長 田口 哲着任 第11代補連会長 筒井 泰昭就任
	6月	第34回県下少年センター補導委員研究大会松浦市で開催
	7月	第41回九州地区少年補導センター等連絡協議会「宮崎研究大会」開催
	10月	第30回県下少年センター補導委員幹部研修会平戸市で開催
	11月	環境浄化清掃活動及び補導委員親睦スポーツ大会開催
	12月	第1回あすなろ教室学芸会開催
平成22年	2月	佐世保市青少年教育センター補導委員研修会を開催
	4月	センター補導委員を239名に増員（江迎・鹿町補連を設置）
	5月	市教委初のSSW（スクールソーシャルワーカー）が学校教育課に配属、センターに勤務。SSWが2名体制となる
	6月	第35回県下少年センター補導委員研究大会平戸市で開催
	7月	第42回九州地区少年補導センター等連絡協議会「鹿児島研究大会」開催
	10月	第31回県下少年センター補導委員幹部研修会諫早市で開催
	11月	第2回あすなろ教室学芸会開催
	12月	環境浄化清掃活動及び補導委員親睦スポーツ大会開催
平成23年	2月	佐世保市青少年教育センター補導委員研修会を開催
	4月	センター補導委員を238名に減員（旭補連・花園補連を統合し、祇園補連とする）
	5月	SSW（スクールソーシャルワーカー）が学校教育課に配属され、センターに勤務。SSWが3名体制となる
	6月	第36回県下少年センター補導委員研究大会諫早市で開催
	7月	第43回九州地区少年補導センター等連絡協議会「熊本研究大会」開催
	10月	第32回県下少年センター補導委員研修会佐世保市で開催
	11月	第3回あすなろ教室学芸会開催
	12月	環境浄化清掃活動実施
平成24年	6月	第37回県下少年センター補導委員研究大会佐世保市で開催 長崎県少年センター補導委員連絡協議会会長 筒井 泰昭就任
	7月	第44回九州地区少年補導センター等連絡協議会「長崎研究大会」

		開催（松浦市）
	12月	環境浄化清掃活動実施
		第4回あすなろ教室学芸会実施
平成25年	1月	佐世保市青少年教育センター補導委員研修会を開催
	4月	第18代所長 犬塚 隆弘着任
	6月	第38回県下少年センター補導委員研究大会島原市で開催
	7月	第45回九州地区少年補導センター等連絡協議会「沖縄研究大会」開催
	10月	第34回県下少年センター補導委員連絡協議会研修会大村市で開催 第34回県下少年センター職員研修会開催（当センターにて）
	12月	メディア安全指導員設置 環境浄化清掃活動実施
		第5回あすなろ教室学芸会実施
平成26年	1月	佐世保市青少年教育センター補導委員研修会を開催
	6月	第39回県下少年センター補導委員研究大会五島市で開催
	7月	第46回九州地区少年補導センター等連絡協議会「福岡研究大会」開催
		メール相談「愛のメール」開始
	11月	第35回県下少年センター補導委員連絡協議会研修会諫早市で開催 第6回あすなろ教室学芸会開催
	12月	市内中心部一斉補導実施
平成27年	1月	佐世保市青少年教育センター創立50周年記念行事「佐世保市青少年教育センター補導委員研修会」開催
	3月	佐世保工業高等学校・佐世保東翔高等学校による白ポスト（3基）の改修
	6月	第40回県下少年センター補導委員研究大会大村市で開催
	7月	第47回九州地区少年補導センター等連絡協議会「宮崎研究大会」開催
	11月	第36回県下少年センター補導委員連絡協議会研修会平戸市で開催 第7回あすなろ教室学芸会開催
	12月	環境浄化清掃活動実施
平成28年	4月	第19代所長 森寄 眞悟着任
	5月	SSW（スクールソーシャルワーカー）が新たに1名学校教育課に配属され、センターに勤務。SSWが4名体制となる
	6月	第41回県下少年センター補導委員研究大会平戸市で開催
	11月	第48回九州地区少年補導センター等連絡協議会「鹿児島研究大会」開催
		第37回県下少年センター補導委員連絡協議会研修会大村市で開催
平成29年	6月	第42回県下少年センター補導委員研究大会諫早市で開催
	7月	第49回九州地区少年補導センター等連絡協議会「熊本研究大会」開催
	11月	第38回県下少年センター補導委員連絡協議会研修会長崎市で開催
	1月	環境浄化活動実施
平成30年	4月	SSW（スクールソーシャルワーカー）事業が学校教育課からセンターに移管され、4名のSSWの配属、勤務先がセンターとなる。

			第12代補連会長 木下 正之就任
	6月		佐世保市青少年教育センター少年補導委員研修会を開催
	7月		第50回九州地区少年補導センター等連絡協議会「佐世保研究大会」 悪天候のため中止
	11月		第39回長崎県下少年センター職員研修会五島市で開催
平成31年	4月		第20代所長 近藤 隆生着任
令和 元年	7月		第51回九州地区少年補導センター等連絡協議会「沖縄研究大会」 開催
	11月		第40回長崎県下少年センター職員・補導委員幹部合同研修会島原 市で開催
令和 2年	4月		SSW（スクールソーシャルワーカー）を2名増員し、6名体制となる。
	5月		SSW（スクールソーシャルワーカー）による全小中学校、義務教育学校への巡回 訪問開始
令和 2年	11月		第41回長崎県下少年センター職員・補導委員幹部合同研修会(松浦 市)新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため次年度に延期
	11月		全国青少年補導センター連絡協議会定期大会「愛媛大会」新型コロ ナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止
令和 3年	4月		コミュニティーセンター等を利用した「サテライトあすなろ教室」を 開始
	4月		SSW（スクールソーシャルワーカー）を1名増員し、7名体制となる。
	9月		「ネットパトロール」を開始
令和 4年	4月		第21代所長 川口 貴晴着任
			教育相談担当を1名増員し、4名体制となる。

1 名 称 青少年教育センター

2 所在地 〒857-0056 佐世保市平瀬町3番地1

3 運営基本方針

青少年の非行を未然に防止し、健全な成長を願って補導活動（愛のひと声を含む）及び相談活動を行う。また、補導委員や職員による巡回補導、不登校や非行、家庭環境等に関する相談指導、ネットパトロールを行い、さらに、関係機関等との連携を図りながら、青少年の非行防止、環境浄化、ネットトラブルの防止等に努める。そして、不登校児童生徒に対しては、あすなろ教室【学校適応指導教室】やサテライトあすなろ教室を開設して、個別支援や小集団活動、体験活動等を通して、集団に適応する力を育みながら、学校への復帰（再登校）及び社会的自立を目指していく。

4 努力目標及び努力事項

（1）教育生活相談の充実

- ア 教育生活相談の積極的推進（教育相談・あすなろ教室・SSWの連携）
- イ すべての不登校児童生徒へのアプローチ、アウトリーチの充実
- ウ 学校との連携促進（定期的な連絡体制の確立、校内研修への参加）
- エ 来所相談者への対応の充実
- オ 情報共有の充実（協議の定例化、あすなろ担当・相談担当・SSW・補導・庶務）
- カ 通級者の学校復帰、社会的自立に向けた相談活動の充実（定期面談・保護者面談）
- キ 教育相談の周知、広報活動推進（チラシ・ポスター作成・配布、校長会との連携）
- ク メンタルフレンドの効果的、効率的な派遣（行事参加・センターへのつなぎ）

（2）あすなろ教室（学校適応指導教室）及びサテライトあすなろ教室の充実

- ア 社会性（身なり・挨拶・返事・言葉遣い・立ち居振る舞い）の育成
- イ よりよく生きる生き方の醸成（コミュニケーション能力、道徳・特活、食育）
- ウ 基礎学力定着に向けた学習意欲の醸成
- エ 教室運営方針の明確化と共通理解、共通実践
- オ 個別カウンセリングや面談の定期的実施
- カ メンタルフレンドの効果的、効率的な派遣（行事参加・センターへのつなぎ）

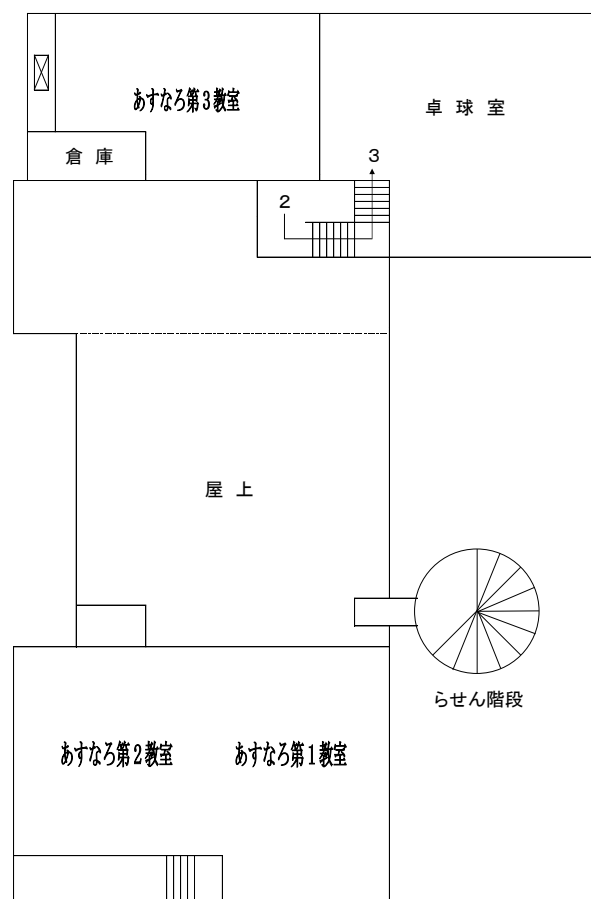
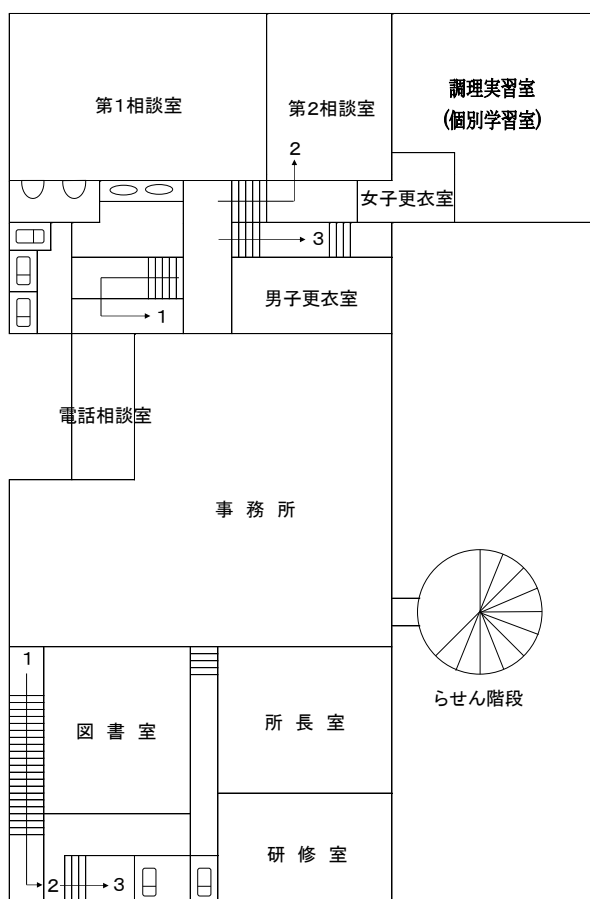
（3）補導業務の充実と推進

- ア 積極的な補導活動による非行防止
（愛のひと声や補導及びネットパトロールの件数増、情報収集、情報提供、「補導状況報告書」提出徹底）
- イ 非行傾向児童生徒の支援（相談、受入、社会性の育成、学校サポートの充実）
- ウ 補導委員の資質向上と補導体制の充実強化
- エ 学校・地域・関係機関との行動連携の推進
- オ 「青少年教育センターだより」の定期的発行・配布
- カ メディア依存防止推進…県メディア安全指導員、メディア対策キャンプ奨励

（4）環境浄化活動の推進

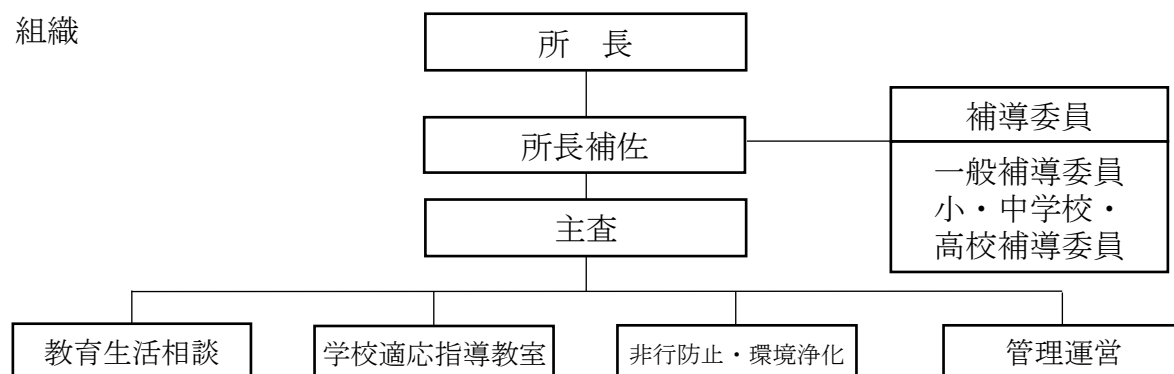
- ア 関係機関及び地域育成団体との連携強化
- イ コンビニエンスストア、書店、カラオケボックス・携帯電話販売店等の立入調査の実施
- ウ 白ポストによる有害図書類の回収及び廃棄処分
- エ 危険箇所パトロール及び環境浄化広報活動の実施

5 施設



敷地	676.14 m ²
建物構造	鉄筋コンクリート3階建 (2階3階部分)
延べ面積	622.37 m ² (2階3階部分)

6 組織



7 職員

職名・担当	氏 名	業務内容	市補連担当
所 長	川口 貴晴	◇青少年教育センター事業総括と指導監督 ◇S S W派遣要請	
所長補佐	坂江 光行	◇管理運営庶務総括 ◇市補連事務局・補導事務	◇光海・愛宕 ◇吉井・世知原
主 査	吉永 充紀	◇教育生活相談・S S W派遣調整 ◇学校適応指導教室の運営 ◇非行防止・環境浄化業務全般の指導調整 ◇メンタルフレンド派遣調整	◇江迎・鹿町
主任主事	鴨川 咲良	◇管理運営庶務担当 ◇補導事務	◇山澄
主 事	松永 拓真	◇管理運営庶務担当 ◇補導事務	◇中里
技師(運転士)	三宅 豊	◇公用車運転 ◇補導・庁舎環境整備	
非行防止・ 環境浄化担当	田吉 一成 (会計年度任用職員)	◇非行防止・環境浄化担当	◇日宇 ◇祇園
	久保 克則 (会計年度任用職員)		◇相浦 ◇小佐々
教育生活相談担当	前田 英穂 (会計年度任用職員)	◇教育生活相談全般	◇福石
	村川 勝彦 (会計年度任用職員)		◇大野
	宮原 龍美 (会計年度任用職員)		◇清水
	千代島 泉 (会計年度任用職員)		◇早岐
あすなる教室担当	大串 藤子 (会計年度任用職員)	◇あすなる教室運営・指導	
サテライトあすなる 担当	木下 安子 (会計年度任用職員)	◇サテライトあすなる教室 運営・指導	
あすなる教室指導員	山本 幸子 (会計年度任用職員)	◇あすなる教室への補助指導	
	山口 佐織 (会計年度任用職員)		
スクールソーシャル ワーカー	松永美詠子 (会計年度任用職員)	◇相談、学校・家庭・関係機関 との連携や訪問	
	羽田 泰子 (会計年度任用職員)		
	岩佐 亜弓 (会計年度任用職員)		
	林田可那子 (会計年度任用職員)		
	石橋 泰輔 (会計年度任用職員)		
	島村 礼美 (会計年度任用職員)		
	喜多代 桂子 (会計年度任用職員)		

8 事業

(1) 教育相談活動事業

- ア 来所・訪問・電話・メール・SSW 派遣による教育相談
- イ 不登校児童生徒や、その保護者に寄り添い、学校復帰や社会的自立を目指すあすなろ教室（学校適応指導教室）及びサテライトあすなろ教室の運営

(2) 青少年非行防止推進事業

- ア 補導による非行防止、白ポスト・立入調査による環境浄化及びネットパトロールの実施
- イ メディア安全指導の推進
- ウ 青少年教育センターの管理運営

9 事業計画

	事業内容	実施予定日
教育相談活動事業	来所相談・訪問相談・サテライト相談	随時
	学校訪問相談	随時(主に5月～7月)
	電話相談・メール相談	随時
	スクールソーシャルワーカー巡回・派遣相談	随時
	「あすなろ教室」入級と通級	随時
	「あすなろ教室」開級式 並びに閉級式	5月、2月
	「あすなろ教室」保護者会	7月
	「サテライトあすなろ教室」	随時(年間140回開設)
	メンタルフレンド派遣	随時
青少年非行防止推進事業	補導委員委嘱状交付式	5月
	新任補導委員研修会	5月
	補導委員研修会	10月
	街頭補導	通年
	特別補導(高総体・市中体、各地区での祭り・シーサイドフェスティバル・アメリカンフェスティバル)	6, 7, 8, 9月
	成人式典への協力	1月
	高等学校補導連絡協議会	5, 7, 12, 2月
	ネットパトロール	随時
	有害図書類等回収(白ポスト)	毎月
	立入調査及び社会環境実態調査	通年
広報・情報収集・提供・関係機関との連携	センターだより発行・広報させばに掲載	毎月
	電話相談・メール相談広報カード配布	随時
	非行防止・啓発チラシ入りポケットティッシュ配布	随時
	センターだより特集号(センター事業紹介)チラシ配布	5月～8月
	県少年センター連絡協議会	4月
	市補導委員連絡協議会総会	5月
	市補導委員連絡協議会幹事会	年6回
	地区別補導委員連絡協議会	毎月
	市補導委員一斉活動	12月
	民生委員児童委員会長会	毎月
	学校警察連絡協議会	年2回
	子どもを事故から守る協議会	年7回
	子ども安心ネットワーク協議会	年6回
	八市少年センター所長	年3回
	長崎県少年センター職員・補導委員合同研修会	11月
	佐世保市新任生活指導・生徒指導主事研修会	4月
	佐世保市教職員3年目研修会	6月
	県適応指導教室連絡協議会	8月

10 事業内容

(1) 教育相談活動事業

ア 来所・訪問・電話・メール・SSW 派遣による教育相談

(ア) 来所相談

本センターの第1、第2相談室にて児童生徒、保護者及び教職員を対象とした教育相談、あすなろ教室（学校適応指導教室）通級を希望する児童生徒、保護者との面談、通級児童生徒との教育相談や親子面談などを行う。



(イ) 訪問相談

不登校児童生徒の自宅への訪問による教育相談、あすなろ教室（学校適応指導教室）の通級児童生徒への訪問による教育相談などを行う。

(ウ) 学校訪問相談

市内小中学校へ訪問し、生徒（生活）指導や不登校等の状況について情報交換を行い、連携を図る。

(エ) 青少年教育センター電話相談

学校生活への不安や悩みなどをもった児童生徒や保護者に対して、支援や援助を行うための相談電話を行う。

(オ) 青少年教育センターメール相談

学校生活への不安や悩みなどをもった児童生徒や保護者に対して、支援や援助を行うための相談メールを行う。

(カ) スクールソーシャルワーカーの派遣

学校から介入依頼のあった児童生徒や保護者に対して、スクールソーシャルワーカーが支援を行う。

イ 不登校児童生徒や、その保護者に寄り添い、学校復帰（再登校）を目指すあすなろ教室（学校適応指導教室）及びサテライトあすなろ教室の運営

(ア) あすなろ教室及びサテライトあすなろ教室

A 目的

心理的・情緒的・あるいは社会的要因・背景による不登校児童生徒やその保護者に対して、教育相談や個別・小集団活動を通して支援を行いながら、社会的自立に向けて、学校復帰（再登校）等ができるよう支援を行う。

B 支援の方針

(A) 小集団活動における教科学習・体験学習・行事等を通して、自己肯定感や自己有用感を高め、自己実現を図っていくための自己支援力を育成する。

- (B) 基本的な生活習慣を改善し、健全な心身の発達を促す。
- (C) 基礎的・基本的な学習を行い、学校生活における不安を和らげる。
- (D) 学校・家庭と連携し、児童生徒の学校への復帰(再登校)を支援。
- (E) 不登校児童生徒への対応の在り方について、教職員や保護者との相談を行う。

C 入級対象の児童生徒

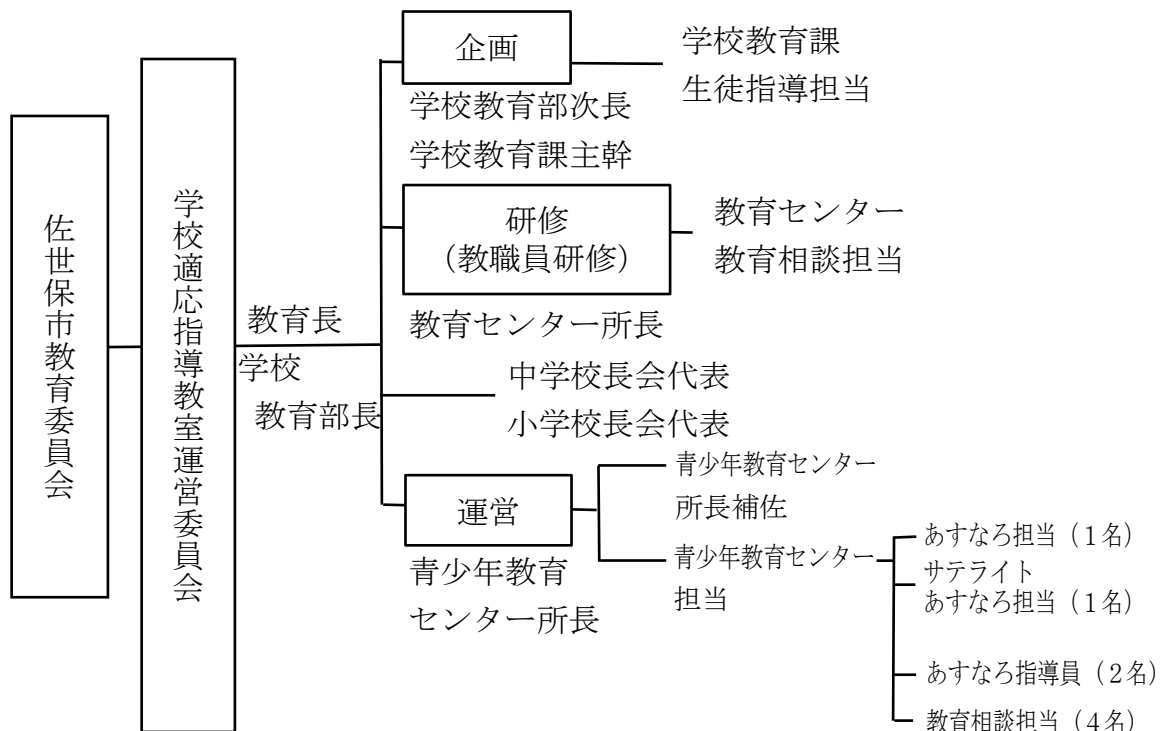
- (A) 佐世保市内在住の小中学校児童生徒
- (B) 心理的・情緒的あるいは社会的要因・背景により、学校を長期間欠席している児童生徒

ただし、次の傾向がある児童生徒の入級については、在籍校長や学校教育課などの関係機関との協議を行い決定するものとする。

- a 精神的疾患等が認められる児童生徒
- b 遊び・非行型の児童生徒
- (C) 青少年教育センターにおいて、個別カウンセリングを継続している児童生徒のうち、本センターにおける支援が必要、かつ可能と認められる児童生徒
- (D) 本人と保護者が入級を希望する児童生徒
- (E) 在籍校長が入級を認める児童生徒

※正式通級が認められた児童生徒の入級期間は認められた当該年度の末日まで

D あすなる教室（学校適応指導教室）運営の組織



E あすなろ教室（佐世保市学校適応指導教室）運営委員会

役 名		職 名
委 員 長		佐世保市教育委員会教育長
副 委 員 長		〃 学校教育部長
運 営 委 員	企画	〃 学校教育部次長兼学校教育課長
		〃 学校教育課小学校管理
		〃 学校教育課中学校管理
		〃 学校教育課生徒指導担当
	研修	〃 教育センター所長
		〃 教育センター教育相談担当
	校長代表	佐世保市小学校長会代表
		佐世保市中学校長会代表
	運営	佐世保市教育委員会青少年教育センター所長
		〃 青少年教育センター所長補佐
		〃 青少年教育センター主査

F 通級日

月・水・金・・・9：30～13：10（完全下校13：10）

火・木・・・9：30～14：30（完全下校15：00）

G 相談・支援内容

(A) 児童生徒に対する支援

a 学習支援

一人ひとりの学力に応じた学習を進め、
学校生活における不安を和らげる。

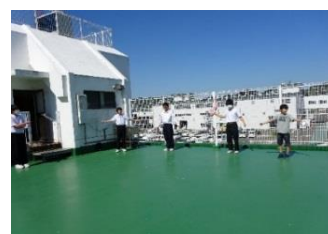
b 集団適応支援

下記の活動を通して、支援を行う。

- ・スポーツ、グループエンカウンター等
- ・教科学習活動（調理実習・理科実験等）
- ・遠足、自然体験学習、奉仕活動等

c 生活支援

個別や小集団での相談・支援を行いながら、基本的な生活習慣を改善し、社会的な自立につなげる。



(B) 保護者に対する相談・支援

a 個別カウンセリングを通して、児童生徒への対応の在り方を考える。

b 親子面談や保護者相談会を通して、保護者が子どもへの対応の在り方について学ぶ。

(C) 在籍校に対する相談・支援

- a 学校への連絡や学校訪問を行い、在籍校と情報を共有し連携を深める。
- b 支援経過を報告するとともに、今後の対応について相談・支援する。

(D) 教職員を対象とした不登校に関する研修会

校内・外の研修会に講師を派遣する。

H 週時間割

時 間	月	火	水	木	金
9:30～ 9:40	ラ ジ オ 体 操				
9:40～ 9:50	朝 の 会				
9:50～10:00	朝 の 読 書				
10:00～10:50	自主学習Ⅰ				
10:50～11:00	休 憩				
11:00～11:50	自主学習Ⅱ				
11:50～12:00	短学活・諸連絡				
12:00～13:00	昼食・昼休み				
13:00～14:15	清掃後 完全下校 ～13:10	小集団活動 ・体験活動	清掃後 完全下校 ～13:10	小集団活動 ・体験活動	清掃後 完全下校 ～13:10
14:15～14:30	学校 チャレンジ タイム (CT)		学校 チャレンジタ イム (CT)		学校 チャレンジ タイム (CT)
～15:00					

(イ) メンタルフレンド派遣

引きこもりなど、外に出たくても出られない子どもたちに、学校への復帰(再登校)または相談機関への足がかりとなることを目的に年齢の近い大学生等を派遣する。保護者の意向も踏まえ、一緒に会話やゲームをして子どもたちに寄り添う活動を行う。



(2) 青少年非行防止推進事業

ア 補導による非行防止、白ポスト・立入調査による環境浄化及びネットパトロール

(ア) 非行防止

A 青少年教育センター少年補導委員による補導

◇目的

子どもたちを非行や事故から守り、青少年の健全育成・非行防止を目的とし、補導活動を行う。

◇補導委員 198名（佐世保市教育委員会より委嘱）【令和4年4月1日現在】

- ・一般補導委員・・・115名
- ・学校補導委員・・・83名（小中学校、高等学校）

◇幹事 18名

14地区及び小・中・高に幹事1名（早岐地区は2名）【令和4年4月1日現在】

地区名	人員	地区名	人員	地区名	人員
早岐	15	光海	5	小佐々	5
日宇	9	愛宕	7	江迎・鹿町	5
福石	6	相浦	13	小学校	41
山澄	7	中里	9	中学校	25
祇園	10	大野	10	高等学校	17
清水	6	吉井・世知原	8	合計	198

◇補導種別

a 街頭補導

センター業務要請による計画補導（月2回）
や地区自主計画による補導、自主補導

b 補導連絡協議会（月1回）

地区ごとの補導状況報告や情報交換、補導
日程調整等

c 特別補導

学校の長期休業期間、祭礼、その他特別なイ
ベント時に際しての補導（高総体・市中体、
運動会、体育大会、卒業式など）



B センター職員による補導

◇補導種別

a 街頭補導

午前・午後の2回（年間行事での業務、特
別調査等以外）、市街繁華街や公園、ゲー
ムセンター等の巡回、公用車による市内東部・
北部を含めた広域巡回



b 合同補導

高等学校補導連絡協議会（高補連）の計画に基づく、高校、センター合同の街頭補導

c 危険箇所パトロール

水難事故防止を目的として巡回範囲を広げた補導

d 特別補導

学校の長期休業期間、祭礼、その他特別なイベント時に際しての補導（高総体・市中体、運動会、体育大会、卒業式など）



C センター職員によるネットパトロール

週に2日程度、本市の児童生徒による不適切な書き込みや、個人情報流出などについて、パソコン等で検索・調査

(イ) 環境浄化活動

A 有害図書類等回収（白ポスト）

青少年の健全育成のため、わいせつな雑誌やDVDなど有害図書類を家庭に持ち込まない運動を目的とし、回収用ポスト（白ポスト）を市内16か所に設置。



設置場所		
J R 佐世保駅東口	浜田公園	江迎地区コミュニティセンター
J R 佐世保駅みなと口	木場田公園	MR 江迎鹿町駅
大宮公園	大野地区コミュニティセンター	鹿町ひかりステーション
J R 早岐駅西口	相浦地区コミュニティセンター	社会福祉協議会世知原支所
島瀬児童公園	広田地区コミュニティセンター	計 16 か所
松浦公園	MR 潜龍ヶ滝駅	

B 立入調査及び社会環境実態調査

平成20年度より県からの権限移譲を受け、有害図書・情報等、青少年を取巻く有害環境の浄化を目的として、センター職員が、コンビニ・書店・レンタルビデオ店・ネットカフェ・携帯電話販売店などの店舗に対し、立入調査及び社会実態調査を実施。



イ 青少年教育センターの管理運営

青少年教育センターの建物や施設設備の適切な管理運営を行う。



1 1 事業状況（令和3年度）

（1）教育相談活動事業

ア 来所・訪問・電話・メールによる 教育相談とSSW派遣

表ア－1 相談別件数及び対応件数推移

年度	H29	H30	R1	R2	R3
来所相談	95	116	121	108	138
訪問相談	162	146	110	83	73
サテライト相談	9	11	11	20	7
電話相談	51	128	55	27	40
メール相談	4	4	8	9	14
SSW相談	115	216	600	1,068	1,381
合計	436	621	905	1,315	1,653
延べ 対応件数	3,431	9,773	8,515	10,020	12,272

※SSWは平成30年度より青少年教育センターに移管

表ア－2 来所相談・訪問相談内容割合

相談内容	来所相談		訪問相談	
	件数	割合	件数	割合
不登校	134	97.1%	72	98.6%
いじめ	0	0%	0	0%
学校・教職員との関係	1	0.7%	0	0%
非行関係	0	0%	0	0%
家庭環境	0	0%	1	1.4%
学習・進路	0	0%	0	0%
交友・異性関係	0	0%	0	0%
性・性格、心身の健康	2	1.4%	0	0%
特別支援	0	0%	0	0%
その他	1	0.7%	0	0%
合計	138	100%	73	100%

表ア－3 電話相談・SSW相談内容割合

相談内容	電話相談		SSW相談	
	件数	割合	件数	割合
不登校	16	40.0%	501	36.3%
いじめ	2	5.0%	8	0.6%
学校・教職員との関係	12	30.0%	109	7.9%
非行関係	0	0%	47	3.4%
家庭環境	0	0%	275	19.9%
学習・進路	4	10.0%	14	1.0%
交友・異性関係	3	7.5%	60	4.3%
性・性格、心身の健康	2	5.0%	121	8.8%
特別支援	0	0%	227	16.4%
その他	1	2.5%	19	1.4%
合計	40	100%	1,381	100%

イ 不登校児童生徒や、その保護者に寄り添い、学校復帰（再登校）を目指すあすなろ教室（学校適応指導教室）及びサテライトあすなろ教室の運営

表イ－1 通級者数・学校復帰者数推移

年度	H29	H30	R1	R2	R3
通級者数	46	62	90	98	126
復帰者数	30	30	32	46	66

表イ－2 学年別通級者数

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	計
男	0	3	2	4	2	4	15
女	1	2	0	4	3	6	16
計	1	5	2	8	5	10	31
	中1		中2		中3		計
男	10		13		10		33
女	19		27		16		62
計	29		40		26		95
合計	男子 48 名		女子 78 名		合計 126 名		

表イ－3 サテライト教室開設状況推移

	R2	R3
開設回数	15	108
小学生	1	5
中学生	8	13
合計	9	18

※7か所の
コミュニティセンター
にて実施

表イ－4 「不登校」を要因とする通級者の区分

区分		人数	割合
学校に係る状況	いじめ	8	6.4%
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	21	16.8%
	教職員との関係をめぐる問題	15	12.0%
	学業の不振	12	9.6%
	進路に係る不安	1	0.8%
	クラブ活動・部活動等への不適応	2	1.6%
	学校のきまり等をめぐる問題	1	0.8%
	入学・転編入学・進級時の不適応	5	4.0%
家庭に係る状況	家庭の生活環境の急激な変化	1	0.8%
	親子の関わり方	0	0%
	家庭内の不和	1	0.8%
本人に係る状況	生活リズムの乱れ・あそび・非行	5	4.0%
	無気力・不安	42	33.6%
上記に該当なし		11	8.8%
合計		125	100%

※1名は「心身の健康」のため、不登校要因に属さない

表イ－5 メンタルフレンド派遣回数・人数

	H29	H30	R1	R2	R3
派遣数	41	61	53	57	48
派遣対象者	5	12	11	16	15

(2) 青少年非行防止推進事業

ア 補導による非行防止、白ポスト・立入調査による環境浄化及びネットパトロール

表ア－１ 補導件数の推移

年度	H29	H30	R1	R2	R3
男子	5	12	0	3	0
女子	0	2	0	1	0
合計	5	14	0	4	0

表ア－２ 補導状況（「愛のひと声」を含む）

		総 数			学 識 別						
		男	女	計	小学生	中学生	高校生	その他の 学生	有職	無職	計
飲 酒		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喫 煙		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬 物 乱 用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乱暴・けんか		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金品不正要求		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
性的いたづら		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
暴 走 行 為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家 出		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無 断 外 泊		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
深夜はいかい		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
怠 学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不健全性行為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不 良 交 友		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不健全娯楽		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		1,269	1,456	2,725	1,053	770	855	18	24	5	2,725
その他の 内容	①交通違反	20	0	20	10	1	9	0	0	0	20
	・自 転 車	14	0	14	5	0	9	0	0	0	14
	・自転車以外	6	0	6	5	1	0	0	0	0	6
	②服装の乱れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	③危険な遊び	7	1	8	3	0	5	0	0	0	8
	④外出時間注意	96	86	182	24	25	131	0	2	0	182
	⑤買い食い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑥ゲームセンター等	43	84	127	6	54	67	0	0	0	127
	⑦男女交際	7	22	29	0	6	23	0	0	0	29
⑧そ の 他		1,096	1,263	2,359	1,010	684	620	18	22	5	2,359
合計		1,269	1,456	2,725	1,053	770	855	18	24	5	2,725

※その他の内容における⑧その他とは主に事件・事故・非行等未然防止を目的とした青少年への見守りの声かけ（愛のひと声）

表ア－３ 有害図書類等回収（白ポスト）推移

年度	H29	H30	R1	R2	R3
回収数	5,075	5,926	5,419	5,531	5,227

表ア－４ 白ポスト（有害図書類）回収内訳

種類	本類	DVD類	その他	合計
回収数	1,263	2,812	1,152	5,227

表ア－５ 立入調査店舗数の推移

年度	H29	H30	R1	R2	R3
回収数	104	148	170	240	182

表ア－６ 立入調査店舗数及び指導・協力依頼店舗数

業種	対象	調査	業種	対象	調査
書店	16	12	映画館	1	1
コンビニ	107	74	インターネットカフェ	3	2
カラオケ	9	6	建材店	10	5
ビデオ店	5	3	がん具・模型店	5	5
携帯電話販売	54	47	刃物・雑貨店	5	5
ゲームセンター等	7	5	薬局	28	17
合 計				250	182

1 2 実施事業（令和3年度）

月	事業・行事名	月	事業・行事名
4月	各地区補導委員連絡協議会 東部補導・北部補導・白ポスト回収 前期教育委員会 市補連会計監査 定例教育委員会 県メディア安全指導員年度始め研修会 長崎県・市少年センター連絡会議 スマート・スクール・SASEBO 推進室会議 新任生活指導主任・生徒指導主事研修会派遣	7月	第1回総合教育会議 専門相談員カウンセリング 小・中学校相談員、SSW による訪問 メディア安全指導員派遣 北部補導・東部補導・白ポスト回収 立入調査 子ども・教育問題研究会 あすなろ教室避難訓練 あすなろ教室「教室公開・着付け教室」 あすなろ教室沢登り体験 あすなろ教室食に関する講座 SSW 実習受け入れ あすなろ教室保護者懇談会及び専門相談員講演会 あすなろ教室学習会 あすなろ教室運営委員三者担当者会 高校補導員による街頭特別補導 スマート・スクール・SASEBO 推進室会議
5月	東部補導・北部補導・白ポスト回収 各地区補導委員連絡協議会 前期教育委員会 新任補導委員研修会 あすなろ教室避難訓練 第1回あすなろ教室運営委員会 心の教室相談員研修会 長崎国際大学センター事業・MF 説明会講義 スマート・スクール・SASEBO 推進室会議 あすなろ教室運営委員三者担当者会 小・中学校相談員、SSW による訪問	8月	各地区補導委員連絡会 前期教育委員会 高校補導委員による街頭特別補導 東部補導・北部補導・白ポスト回収 立入調査 あすなろ教室学習会 あすなろ教室運営委員三者担当者会 スマート・スクール・SASEBO 推進室会議 定例教育委員会
6月	小・中学校相談員、SSW による訪問 各地区補導委員連絡会 民生委員児童委員会長会 東部補導・北部補導・白ポスト回収 市補連幹事会 前期教育委員会 定例教育委員会 高等学校補導連絡協議会 あすなろ教室調理実習 あすなろ教室少年科学館訪問 あすなろ教室スポーツ体験学習 あすなろ教室運営委員三者担当者会 SSW 実習受け入れ スマート・スクール・SASEBO 推進室会議 メディア安全指導員派遣 立入調査研修会 関係中学校生徒指導情報交換会	9月	専門相談員カウンセリング 東部補導・北部補導・白ポスト回収 立入調査 あすなろ教室少年科学館訪問 子ども安心ネットワーク協議会 あすなろ教室スポーツ体験学習 心の教室相談員研修会 公立高校入試説明会 決算委員会 あすなろ教室運営委員三者担当者会 スマート・スクール・SASEBO 推進室会議

月	事業・行事名	月	事業・行事名
10月	各地区補導委員連絡会 東部補導・北部補導・白ポスト回収 立入調査 民生委員児童委員会長会 市補連幹事会 前期教育委員会 学校における教育相談体制充実に係る連絡協議会 定例教育委員会 あすなる教室スポーツ活動 あすなる教室調理実習 あすなる教室秋の遠足 あすなる教室茶道教室 あすなる教室運営委員三者担当者会	1月	各地区補導委員連絡会北部補導・東部補導・白ポスト回収 当初予算市長ヒアリング 民生委員児童委員会長会 あすなる教室少年科学館訪問 定例教育委員会 あすなる教室スポーツ活動 ネットスマホリーフレット検討会 生徒指導推進協議会 専門相談員講演会 あすなる教室運営委員三者担当者会 スマート・スクール・SASEBO 推進室会議
11月	各地区補導委員連絡会 青少年問題協議会 東部補導・北部補導・白ポスト回収 立入調査 民生委員児童委員会長会 あすなる教室防火訓練 あすなる教室ニュースポーツ体験 あすなる教室スポーツ活動 小・中学校・警察連絡協議会 高等学校補導連絡協議会 専門相談員カウンセリング 前期教育委員会 心の教室相談員研修会 あすなる教室運営委員三者担当者会 スマート・スクール・SASEBO 推進室会議	2月	専門相談員カウンセリング 北部補導・東部補導・白ポスト回収 前期教育委員会 第2回あすなる教室運営委員会 定例教育委員会 予算委員会 文教厚生委員会協議会 第3次情報教育推進計画会議 あすなる教室運営委員3者担当者会 スマート・スクール・SASEBO 推進室会議
12月	小・中学校・警察連絡協議会 各地区補導委員連絡会 あすなる教室調理実習 民生委員児童委員会長会 北部補導・東部補導・白ポスト回収 あすなる教室図書室・美術館訪問 あすなる教室スポーツ活動 第2回総合教育会議 定例教育委員会 子ども若者支援地域協議会実務者会議 子ども安心ネットワーク協議会 教育支援センター指導員等研修会 関係中学校生徒指導情報交換会 メディア安全指導員派遣 あすなる教室運営委員三者担当者会 スマート・スクール・SASEBO 推進室会議	3月	北部補導・東部補導・白ポスト回収 民生委員児童委員会長会 子ども安心ネットワーク協議会 定例教育委員会 あすなる教室運営委員三者担当者会 スマート・スクール・SASEBO 推進室会議

【案内図】



《詳しいお問い合わせは、
青少年教育センターへ
お気軽にどうぞ》

所在地 佐世保市平瀬町 3 番地 1

TEL 22-0781

※島瀬バス停から

アルバカーキ橋を渡って

徒歩 15 分

編集・発行 佐世保市青少年教育センター

